

自治会・町内会に入って地域力アップを

～地域活動への積極的な参加をお願いします～
京都市は「地域コミュニティ活性化推進条例」を制定し、自治会・町内会を中心とする地域活動を応援しています。



犬の登録と狂犬病予防注射をお忘れなく

生後91日以上飼育犬は、毎年一回の狂犬病予防注射と生涯一度の登録が義務付けられています。次の日程で予防注射と登録を行います。会場にお越しになれない方は、動物病院で必ず受けるようにしてください。

●会場での費用／注射のみ：3,300円
登録と注射：6,900円

会場	日時(全て4月)
鏡山小(正門)	4日(月) 午後2時～3時
音羽川小(東門)	5日(火) 午後2時～2時30分
山階小(南門)	5日(火) 午後3時～3時30分
山階南小(正門)	6日(水) 午後2時～3時30分
四ノ宮地藏堂	7日(木) 午後2時～2時30分
安朱小(正門)	7日(木) 午後3時～3時45分
勤修小(正門)	8日(金) 午後2時～3時
山科保健センター(山科区総合庁舎南側)	10日(日) 午後2時～3時30分
音羽小(正門)	11日(月) 午後2時～2時45分
花山中学校(正門)	12日(火) 午後2時～3時15分
大塚自治会館	13日(水) 午後2時～2時45分
陵ヶ岡小(北門)	14日(木) 午後2時～2時45分
百々小(東門)	15日(金) 午後2時～3時30分
理容あかつき駐車場(新十条通大石道交差点を東に50m南側)	18日(月) 午後2時～2時45分
小野自治会館	19日(火) 午後2時～2時45分
大宅小(南門)	20日(水) 午後2時～3時
小金塚集会所	21日(木) 午後2時～2時45分

※会場には、犬を制止できる方が犬にリードなどを付けお越しいただき、ビニール袋などを携帯し、責任を持ってフンや尿の後始末をしてください。

●問い合わせ先／区保健センター衛生課(☎592-3486)

「みんなのエコアクション!山科」入賞取組

皆さんもこれらの取組を参考に、地球環境にやさしい生活を実践してみませんか。

団体・地域の部

〈最優秀賞〉
「落ち葉を使って腐葉土づくり」
京都市立安朱小学校
校内の落ち葉で腐葉土を作成。できた腐葉土は、校内の花壇やプランターに植物を植える際に利用。



安朱小学校正門の花時計にも腐葉土が入っています。

〈優秀賞〉
「ゴーヤのグリーンカーテンで節電効果UP!」
京都市山階児童館
夏の間は、西日がきつく、室内温度も上昇し、クーラーも毎日フル稼働でしたが、グリーンカーテンを始めてからは、見た目も涼しく節電にも役立っています。



企業の部

〈最優秀賞〉
「継続的な取組による省エネを実践!」
科研製薬株式会社 京都事業所
空調冷暖房温度管理の推進、無駄な照明の間引き、LEDへの切り替え、環境省が呼びかけている「CO₂削減・ライトダウンキャンペーン」への参加、毎月16日をライトダウンの日と定めた活動などを実施。



〈優秀賞〉
「体操服エコサイクルプロジェクト「いってらっしゃい、おかえりなさい」」
山科学生衣料組合
エコ体操服をより広めていくために、山科区の小学生全員の投票により選ばれたロゴマークを来年度から新1年生の体操服に付け販売。



●問い合わせ先／市民ぐるみ運動山科区推進本部事務局(区まちづくり推進担当☎592-3088)

地域消防最前線 カセットボンベ・スプレー缶の廃棄方法

昨年、区内で殺虫スプレーの廃棄方法を誤り、スプレー缶に残っていたガスにコンロの火が引火する事故がありました。
カセットボンベや、殺虫スプレー、消臭スプレー、整髪スプレーなどのスプレー缶は、中身に可燃性ガスが使われており、廃棄方法を誤ると、引火や爆発などの事故につながる恐れがあります。事故防止のため、次の手順で廃棄し

ましょう。
○廃棄方法
1 カセットボンベは、完全に使い切り、スプレー缶は、火気の無い屋外等で中身を出し切る
2 穴をあけずに、小型金属類として定められた日に回収に出す

●問い合わせ先／
山科まち美化事務所(☎593-2457)
山科消防署(☎592-0750)



窓口配置図【3月22日(火)～】



3月22日(火)から
区役所の窓口配置が変わります
来庁の際は、ご注意ください

●問い合わせ先／区総務・防災担当(☎592-3065)

「大晦日」は、区区内で避難生活を送っている東日本大震災の被災者が、寂しく年末を過ごしているらしい。という話を耳にしたことだそう。大晦日は孤独の寂しさがいっそう身にしみ、そんなことを思い、被災者だけでなく、高齢者、障害者で一人ぼっちの人も一緒に楽しんで新年を迎える会を企画したとのこと。

最初は恐る恐る始めた企画が、今では学区の恒例行事として定着したようです。一人ぼっちをなくしたいという思いから始まったこの事業。同時にスタッフの連携も強まっているようです。(京都市まちづくりアドバイザー 佐藤友一) ●問い合わせ先／区総務・防災担当(☎592-3066)

「帰りに『また来年もやってね』と声をかけられるとうれしいね。」と住友さん。つどいを主催する山階社会福祉協議会会長の住友さんにお話を伺いました。
開催のきっかけは、「学区内で避難生活を送っている東日本大震災の被災者が、寂しく年末を過ごしているらしい。」という話を耳にしたことだそう。大晦日は孤独の寂しさがいっそう身にしみ、そんなことを思い、被災者だけでなく、高齢者、障害者で一人ぼっちの人も一緒に楽しんで新年を迎える会を企画したとのこと。

「山科、きずな、支援事業補助金交付事業」
1年の終わり、大晦日。みなさんは何をして過ごされますか?
テレビを見ながらゆっくり正月を迎える人。ぎりぎりまで仕事が終わる人。大慌てで水周りを掃除する人。家族と除夜の鐘をつきに出かける人。新年へのカウントダウンイベントを楽しむ人...
山階学区では一人寂しく大晦日を過ごす人が、楽しく正月を迎えられるよう、大晦日のつどいという行事を開催しています。この年末の開催で4年目となり、参加者もどんどん増えている。そんなつどいを主催する山階社会福祉協議会会長の住友さんにお話を伺いました。
「帰りに『また来年もやってね』と声をかけられるとうれしいね。」と住友さん。つどいを主催する山階社会福祉協議会会長の住友さんにお話を伺いました。

第39回
みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう!
区民活動きずなリレー
一人ぼっちで大晦日を過ごさせない ～大晦日のつどい～

